

外出が増える夏



守っていますか？

自転車の交通安全ルール

4月から
反則金の対象に

身近で便利な自転車。使い方を間違えると、大けがや命に関わる危険もあります。
交通ルールを守って、安全に乗りましょう。



こんな乗り方は反則金！



反則金制度についてはこちら
(神奈川県警察ウェブサイト)

2026年4月から、交通反則通告制度「青切符」が導入され、16歳以上の人は反則金の対象となります。

違反件数 第3位

信号無視

反則金 6,000円

徐行義務違反

反則金 3,000円

並走

反則金 3,000円

逆走

反則金 6,000円

2人乗り

反則金 3,000円

違反件数 第2位

ながらスマホなどの 携帯電話使用

反則金 12,000円

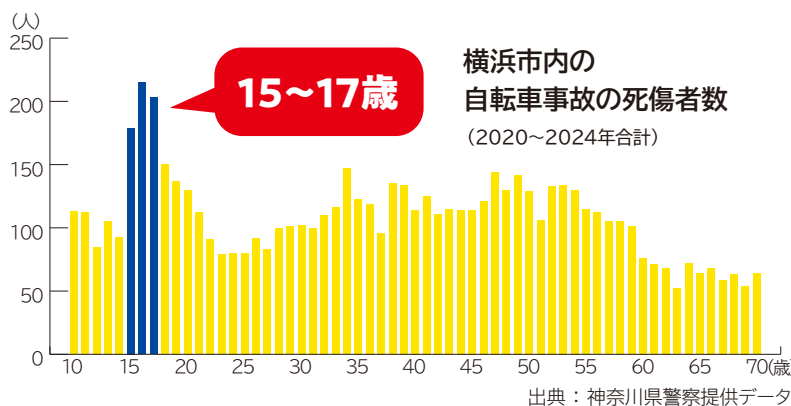
違反件数 第1位

一時不停止

反則金 5,000円

若者の
事故が
多い！

自転車事故の死傷者は
若者が多く、16歳が最多
です。



自転車事故のうち
60%以上で
自転車側に違反あり！
(信号無視・一時不停止 など)

横浜市は事故を減らす取組を実施しています！



路面表示による注意喚起

過去の事故の情報を生かして危険箇所を抽出し、自転車と車の双方から見えやすいよう路面表示を変更するなどの交通安全対策を実施しています。



色をつけることで
交差点を分かりやすく！



安全な自転車通行空間づくり

歩行者や車との接触を避けるため、自転車事故が多い箇所を中心に、自転車が走りやすい空間を増やしています。

